

災害時アクションカード

管理者の指示があるまで、あなたがリーダーです
まずは落ち着いて、自身の安全確保を行いましょう

訪問先	移動中	事務所
☐ 自身の安全確保	☐ 自身の安全確保	☐ 自身の安全確保
☐ 利用者および同居家族の安全確保	☐ （津波の可能性あり⇒高台に避難）	☐ 避難出口の確保
☐ 避難出口の確保	☐ スマホは「省電力モード」にして、バッテリー消費の軽減	☐ 津波被害の可能性があるときは、揺れが落ち着いたら直ちに上階、高台に避難
☐ 電気を必要とする医療機器のバッテリーへの切り替えの確認	⇒通信が繋がる場合	☐ 管理者または代行者による本震・余震に備えて、代替拠点を開設するか（避難）の判断
☐ 津波被害の可能性があるときは、揺れが落ち着いたら直ちに上階、高台に避難	☐ 自己の状況の報告	⇒避難しない場合、二次災害の予防
☐ 本震・余震に備え、利用者には避難所への移動、もしくは自宅避難を指示	☐ 次のアクションの指示に従う	☐ ガスの火を止める
☐ 在宅避難の場合、二次災害の予防	⇒通信が繋がらない場合	☐ 揺れがおさまったら、必ず「器具栓」・「ガス栓」・「メータガス栓」を閉める
☐ ガスの火を止める	☐ 事務所または代替拠点へ移動	☐ 電気のブレーカーを落とす
☐ 揺れがおさまったら、必ず「器具栓」・「ガス栓」・「メータガス栓」を閉める	道路の状況等で、事務所までに移動が難しい場合、避難所等、安全な場所に一時避難	☐ 懐中電灯などの明かりを確保
☐ 電気のブレーカーを落とす		☐ 電気のコンセントを抜く
☐ 懐中電灯などの明かりを確保		⇒避難しない場合、二次災害の予防
☐ 電気のコンセントを抜く		☐ スタッフへの周知
☐ 夏であれば熱中症、冬であれば低体温症予防のための環境整備		☐ 行政や関係機関への周知
☐ 電動ベッド・エアマットの調整		☐ スマホは「省電力モード」にして、バッテリー消費の軽減
☐ スマホは「省電力モード」にして、バッテリー消費の軽減		☐ 行政や各種メディアからの情報の集約
⇒通信が繋がる場合		☐ 訪問スタッフの安否および状況の把握
☐ 自己の状況の報告		☐ 管理者または代行者による対応レベルの判断
☐ 次のアクションの指示に従う		スタッフの状況や被害のレベル等を鑑みつつ、 ☐ マニュアルに沿って、スタッフに情報提供および対応指示
⇒通信が繋がらない場合		
☐ 二次災害への予防策を講じた上で、事務所または代替拠点へ移動		
道路の状況等で、事務所までに移動が ⇒ 難しい場合、避難所等、安全な場所に一時避難		